

平成22年度 水質汚濁対策連絡協議会 水質事故対策講習会

オイルフェンス組立設置訓練を実施！

～北上川水系（宮城県）・江合川・鳴瀬川水系合同訓練～

平成22年12月1日、大崎市三本木地内鳴瀬川において、20機関53名参加のもと水質事故対策講習会オイルフェンス組立設置訓練を実施しました。

これから本格的な冬を迎えるにあたり、暖房等で油類を使用する機会が多くなり家庭のホームタンクからの小分け作業時のミスやコックの閉め忘れ等による水質事故、路面凍結に伴うスリップ事故による車両からの燃料等流出の水質事故の増加が懸念されます。

このため、北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局並びに江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会の構成機関（国・県・市町村・消防・水道関係者）合同により、突発的に起きる水質事故の発生に備え、被害拡大の防止上、初期対応が重要であることから関係機関が相互に協力し、水質状況の把握及び油等の回収作業等が迅速かつ的確に行えるように実施したものです。

講習会では、関係機関の職員の方々自らオイルフェンスの連結訓練や鳴瀬川本川へのオイルフェンス設置訓練、小河川対策工法の設置訓練などを行いました。



オイルフェンスの連結訓練



小河川吸着タイプフェンス設置訓練



鳴瀬川本川へのオイルフェンス設置訓練



油の取扱には十分注意して水質事故を防ぎましょう。